

2026年

フクシマ連帯キャラバン



今年のフクシマ連帯キャラバンも、北は北海道南は沖縄と昨年に続き多くの仲間が参加してくれました。これは福島県民として団長としてもとても嬉しく感じます。2026年のフクシマ連帯キャラバンは1日目に結団式、2日目に被災地フィールドワークと伝承館の見学、3日目に隣県の茨城県に自治体要請、最終日に全国集会での発言といった日程で行いました。全国集会では全日程を通して目で見、耳で聞いた事、肌で感じた事を3分という短い時間でしたが全国に向けキャラバン隊団長として発言しました。キャラバンを通して「原発再稼働反対」「原発事故を風化させない」という思いがより強くなったとともに原発事故は終わっていないことを再確認できました。私達の行動は小さい一歩かもしれませんが、それでも声を上げ続けること連帯を広げていくことが未来を変える力になり風化させない事にも繋がって行くと私は思っています。

団長 高木謙



第0078号 2026年3月26日発行
全日本港湾労働組合 発行日：随時

